

「堺市教員育成指標」に基づく自己チェック表【向上期（４年目から１０年目）】

それぞれの項目について、現時点で振り返りを行い、あてはまる数字に○をつけてください。

【１ほとんどあてはまらない ２あまりあてはまらない ３おおむねあてはまる ４とてもあてはまる】

育成段階（経験年数（めやす））		向上期（４年目～１０年目）	自己チェック （○をつけてください）	
求める教師像 育成の観点		<b>多様な経験を積むことで実践力を高め、ミドルリーダーとして、経験の浅い教員等への助言ができる</b>		
教員としての資質	人間性、人権感覚	① 豊かな人権感覚を備え、適切な言動がとれるとともに、学年等の人権課題に対して、状況に応じた対応ができている	１・２・３・４	
	使命感・責任感	② 教員としての使命感とその職責を果たすことを意識しながら、誠実に業務に取り組んでいる	１・２・３・４	
	コンプライアンス	③ 教育公務員として法令を遵守し、職務・職責を自覚するとともに、学年等の組織の状況を意識しながら、誠実かつ公正に職務を遂行している	１・２・３・４	
	自己研鑽	④ 謙虚さと向上心を持って、実践と経験を積み重ねるとともに、専門性向上のために学び続けている	１・２・３・４	
実践力	授業（保育）づくり	年間を見通し指導（保育）計画の立案・実施	⑤ 「総合的な学力（学びの芽）」の育成に向け、内容の系統性や単元（活動）を考慮した指導計画を立案し、適切に実施している	１・２・３・４
		授業（保育）構想	⑥ 内容の系統性や単元（活動）を貫く基本事項をふまえ、授業（保育）のねらいを明確にして、授業（保育）構想している	１・２・３・４
		「主体的・対話的で深い学び」の実現	⑦ 子どもの興味・関心を引き出す問題解決的な学習（様々な遊びや体験）の実践を通して、「主体的・対話的で深い学び」のある授業の実現に取り組んでいる	１・２・３・４
		教育資源の活用	⑧ ICT や様々な教育資源の効果的な活用を踏まえた教材研究・開発を行っている	１・２・３・４
		授業（保育）分析・改善	⑨ 学習の定着状況（子どもの育ちの状況）に応じ、評価規準に基づいた適切な評価を行い、単元（活動）計画及び評価計画を見直している	１・２・３・４
		様々な教育課題への対応	⑩ 様々な教育課題に対する知見を深め、課題の解決に主体的かつ粘り強く取り組んでいる	１・２・３・４
	生徒指導（子どもへの関わり）	子ども理解	⑪ 子どもを取り巻く環境や背景を含め、多様な視点から一人ひとりの子どもを理解・把握し、寄り添いながら、適切な対応や支援をしている	１・２・３・４
		人間関係づくり	⑫ 信頼に基づく関係を築くとともに、一人ひとりの子どもの居場所と出番のある集団づくりを進めている	１・２・３・４
		配慮を要する子どもへの支援・指導	⑬ 子どもの状況を的確に把握し、個に応じた適切な支援・指導をしている	１・２・３・４
		チームの一員としてのマネジメント力	学級・学年経営	⑭ 学年（教育・保育）目標等をふまえた学級経営ビジョンを明確に持ち、秩序と活気のある成長し続ける集団づくりや学年経営をしている
問題解決・合意形成	⑮ よりよい方法による問題解決に向けて、多様な意見を尊重しながら議論し、合意形成していくことができている		１・２・３・４	
同僚との協働	⑯ 自身が同僚と協働して職務を遂行するだけでなく、学年集団や経験の浅い教員等への助言や同僚性を高めることに取り組んでいる		１・２・３・４	
社会性、保護者・地域等との連携・協働	⑰ 保護者・地域等と連携・協働して教育活動に取り組むとともに、広く社会の状況を踏まえ、社会に開かれた教育課程の実現に取り組んでいる		１・２・３・４	

□チェック表から自己評価をしてみましょう。